METRO チートシート

METRO チートシート

主要クラス

Job クラス

• id: ジョブの識別子(整数)

• location: ジョブの場所(経度、緯度)

• location_index: 移動時間データを使用する場合の地点インデックス

• setup: 作業の準備時間(秒)

• service: 作業時間(秒)

• delivery: 配達量(リスト)

• pickup: 集荷量(リスト)

• skills: ジョブに必要なスキル(リスト)

• priority: ジョブの優先度(0-100)

• time_windows: 作業可能な時間枠(リスト)

• description: ジョブの説明(文字列)

ShipmentStep クラス

• id: ステップの識別子(整数)

location:場所(経度、緯度)

• location_index: 移動時間データを使用する場合の地点インデックス

• **setup**: 準備時間(秒)

• service: 作業時間(秒)

• time_windows: 作業可能な時間枠(リスト)

• **description**: ステップの説明(文字列)

Shipment クラス

• **pickup**: 積み込み地点(ShipmentStep)

• **delivery**: 積み降ろし地点(ShipmentStep)

• amount: 輸送量(リスト)

• skills: 必要なスキル(リスト)

• priority: 優先度(整数)

Break クラス

- id: 休憩の識別子(整数)
- time_windows: 休憩可能な時間枠(リスト)
- service: 休憩時間(秒)
- description: 休憩の説明(文字列)
- max_load: 休憩可能な最大積載量(リスト)

Vehicle クラス

- id: 運搬車の識別子(整数)
- start: 出発地点(経度、緯度)
- end: 到着地点(経度、緯度)
- start_index: 出発地点のインデックス
- end_index: 到着地点のインデックス
- profile: 運搬車の種類(例: "car", "truck")
- capacity: 積載量上限(リスト)
- time_window: 運搬車の時間枠(タプル)
- **skills**: 運搬車のスキル(リスト)
- breaks: 休憩(Break インスタンスのリスト)
- description: 運搬車の説明(文字列)
- **costs**: 運搬車の費用(VehicleCosts インスタンス)
- speed_factor: 速度係数 (浮動小数点数)
- max_tasks: 処理可能なジョブ数の上限
- max_travel_time: 最大稼働時間

Matrix クラス

- durations: 移動時間行列(リストのリスト)
- distances: 移動距離行列(リストのリスト)
- **costs**: 移動費用行列(リストのリスト)

Model クラス

- jobs: ジョブのリスト (Job インスタンス)
- **shipments**: 輸送のリスト(Shipment インスタンス)
- vehicles: 運搬車のリスト(Vehicle インスタンス)
- matrices: 移動時間・距離・費用の行列(辞書)

主要関数

optimize_vrp 関数

• 引数:

- model:最適化モデル (Model インスタンス)
- o matrix: 移動時間データを使用するかどうか(ブール値)
- o threads:使用するスレッド数(整数)
- 。 explore: 探索の度合い(0-5の整数)
- 。 cloud: クラウド実行かどうか(ブール値)
- osrm: OSRMを使用するかどうか(ブール値)
- o host: OSRMサーバーのホスト(文字列)

• 返値:

- 。 input_dic: 入力データ (辞書)
- 。 output_dic: 出力データ (辞書)
- 。 error: エラーメッセージ(文字列)

make_solution 関数

- 引数:
 - 。 output_dic: 最適化結果の辞書

• 返値:

- 。 summary_df: 解の概要(データフレーム)
- route_summary_df:ルートの概要(データフレーム)
- 。 unassigned_df: 未割り当てのジョブ・輸送(データフレーム)
- route_df_dic:ルートの詳細(辞書)

このチートシートは、METROパッケージの主要な機能を素早く参照するためのものです。詳細な使用 方法や例については、公式ドキュメントを参照してください。